



水の恵みを未来へつなぐ

長野県企業局は、昭和36年(1961年)に発足して以来、電気事業や水道事業を通じて、県民の皆様の豊かな暮らしの実現を目指し、ライフラインを支えてまいりました。

近年、国内外では、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、脱炭素社会の実現に向けた潮流が急速に早まっています。また、令和元年東日本台風など顕著する豪雨災害や大規模地震などにより、全国各地で、住民生活に多大な影響を及ぼす被害が発生しています。

企業局では、再生可能エネルギーの供給拡大とともに、生活に欠くことのできないライフラインを、将来にわたり維持・確保していくため、改定した新しい経営戦略に基づき、新しい発電所の建設や大規模改修、水道施設、管路の耐震化など、未来への投資と、それを支える人材の育成に、鋭意、取り組んでいます。

県民の皆様のため、これからも企業局は、職員一人ひとりが、スピード感をもって、前向きに業務に取り組む、信州の豊かな水の恵みを未来へつなげてまいります。

長野県公営企業管理者職務執行者
長野県企業局長

須藤 俊一

未来への投資

再生可能エネルギーの供給拡大

企業局では、2050ゼロカーボンの実現に向けて、再生可能エネルギーの供給を拡大するため、CO₂排出量が少ない中小水力発電所の新規建設や基幹発電所の大規模改修等による出力増強を進めるとともに、市町村等と連携し、新たな電源開発地点の発掘に積極的に取り組んでいます。



横川蛇石発電所の水圧管据付



大規模改修工事が進む美和発電所

将来にわたり安全・安心な水道水を



管路の耐震化工事(千曲市杭瀬下地区)



新しい浄水池への送水管の分枝工事

企業局では、浄水場や送水管などの基幹施設・管路等の耐震化を優先的に進めるとともに、老朽施設・管路の計画的な更新と長寿命化に取り組んでいます。

災害に強いライフラインを目指して

頻発する豪雨や地震等の災害に備え、重要水道施設の浸水対策や、万一断水になっても“そこに行けば水が出る”応急給水拠点「安心の蛇口」の整備を進めるとともに、長期停電時に、電源確保が必要な発電所や水道のポンプ施設で用いる可搬式非常用電源の確保、市町村や地域等との災害時の連携体制の確保など、ハード・ソフト両面から防災対策に取り組んでいます。



安心の蛇口(千曲市戸倉地区)



電源車として活用する可搬式発電機と運搬用トラック



地域の皆さんの防災訓練

先端技術の活用

企業局では、次世代監視制御ネットワークシステムの構築により、発電所や浄水場等の施設保安のスマート化を目指すとともに、職員の技術継承や、水道事業の広域連携の推進、防災体制の強化等に取り組んでいます。

また、新規電源開発地点の調査へのドローンの活用や、県内初の水素ステーションを用いた官民連携による水素利活用等の実証研究を進めています。



1



2

1. 川中島庁舎の中央制御所での発電所の監視制御装置 2. 新規電源開発や保守点検、災害時など各種調査等でドローンが活躍

柔軟で俊敏な組織づくり



1

企業局は、ワークライフバランスに配慮した、働きやすい組織づくりを進めています。Web会議システムやAI・IoTなど先端技術の活用により業務の効率化を図るとともに、職員全員に配備したスマートフォンとモバイルPCを活用しながら、テレワークの推進と時差勤務の積極的な運用を進めます。

今後も「しごと改革・働き方改革」の取組を加速し止めることなく、職員が生き生きとやりがいを持って、自ら業務をマネジメントできる職場づくりを推進していきます。



2



3

1. FIKAエリアでのミーティング 2. 一人一台のモバイルPCとスマートフォンを配備 3. Web会議を積極的に活用 4. 在宅でのテレワークの推進



4

水道事業の広域連携を推進

本格的な人口減少による水需要の減少、老朽化する施設・管路の更新、専門人材の確保・育成などの課題に対応するため、「長野県水道事業広域連携推進協議会」等において、市町村等の水道事業者と広域連携を推進するとともに、企業局がこれまでに培った技術力等を活かし、水道に関する「なんでも相談窓口」の開設や、実務研修会の開催など市町村等水道事業者の支援を行っています。

市町村等との広域連携の検討



長野県水道事業広域連携推進協議会の設立総会
(市町村等は、県内各地からテレビ会議で参加)

関係市町村との対話



市町村等も参画した水道情報共有ワーキンググループ

県内市町村の有収率向上支援



漏水調査機器の貸し出しに伴う市町村への研修

研修会の実施



市町村等の担当者を対象に実務研修会を開催

発電所を地域と連携して各地へ

新しい発電所の建設等に当たっては、計画段階から市町村や自治会など地域の方々の参画を得て、課題等の調査研究や名称の公募を行っています。また、発電所が地域の学びの場や観光資源として活用されるよう、長期停電時には地域への電力供給ができる施設を整備するとともに、地域との協働による発電所の維持管理にも取り組んでいます。



1. 地域の皆さんと周辺の環境を整備(横川蛇石発電所)
2. 観光スタンプラリーのスタンプ帳とスタンプ台(同)
3. 停電時に使用できる非常用コンセント(同)

電力を地域へ、大都市へ



1



2



3

企業局の水力発電所で生み出される電力は、およそ10万世帯分。その多くは県内の家庭や事業所に届けられています。また、県内のイベント会場にも、企業局の水力発電所の電力や、川中島水素ステーションで生成した水素を使い燃料電池自動車 (FCV) で発電した電気を供給しました。電力の一部は、東京都世田谷区立保育園、幼稚園や大阪・名古屋の企業等、大都市に供給され、電力取引を契機とした長野県と大都市との交流を実現しています。

1. FCVで発電した電気の供給（信州プレイブウォリアーズの試合会場） 2. G20関係閣僚会合会場（軽井沢町）へ電力の供給状況を表示 3. 首都圏からの参加者による高速発電所見学ツアー

電気事業の利益で地域貢献を

電気事業の利益の一部は、一般会計に繰り出すことにより、県立学校へのICT機器（電子黒板やタブレットなど）の導入や、県立美術館等の県施設の照明など環境対策設備の設置、障がい者スポーツの環境整備、県内の企業等が行う再生可能エネルギーの事業化などを支援しています。



1



2



3

1. 令和3年4月にオープンした県立美術館における環境対策設備
2. こどもの未来支援基金を活用して開催したポッチャ競技大会
3. 地方創生積立金を活用した県立学校への電子黒板・タブレットの導入

地域とともに歩む企業局

企業局では、事業への理解と関心を深めていただくため、施設見学会を開催するとともに、地域の皆さんや民間事業者との協働による防災訓練や環境保全活動などに積極的に取り組んでいます。

1. 川中島水道管理事務所の施設見学会において説明する職員 2. 小学生による奈良井川への稚魚放流



1



2

電気事業

小さな努力の積み重ね
水の恵みで暮らしを支える電気

発電所を起点に始まる送電網。
これを支える鉄塔の数50以上。
多くは車では近づくことのできない、
普段人が立ち入ることもない場所にある。
これらの鉄塔を巡視するのは、
不測の停電を未然に防ぐための大事な作業だ。
送電線のルートを辿りながら、険しい山道を進む。

“送電線に木々がかかっているか”
“野鳥の衝突や営巣はないか”

ようやく1本の鉄塔の基部にたどり着く。
「大きい」思わずつぶやく。

僅に40メートルを超す高さがある。
遠くから見ると、山の中にボツボツと
頼りなく立っているように見えるが、
この距離まで近づくと、
水の恵みから生み出された電気が確実に、
送電線を伝わって供給され、
私たちの生活を支えているのだと実感する。
そして、これからずっと…

この電気を
「未来へつなげていきたい」という思いになる。

1. 豊川地区発電所の現場見学会で、車を指導する小学生
2. 豊平発電所の水圧制御装置をモニターを使用し、巡回する職員
3. 那珂川発電所の発電機点検
4. 高瀬ダムの洪水ゲートの点検をする職員
5. 水源地送電線を巡回する職員
6. 車内初となる川中島水素ステーションと発電所の燃料電池自動車（FCV）
7. 発電のしくみを楽しく学べる少子ファミリー型



南信発電管理事務所

長野県中・南部の新規発電所の建設と老朽化した発電所の大規模改修を行うとともに、発電所の管理を行っています。管内の発電所数は18か所、合計出力は80,906kW、年間発電電力量は約3億4千万kWhで、一般家庭約9万4千世帯に相当します。

中央制御所

川中島庁舎にある「中央制御所」は、南・北信発電管理事務所管内の発電所の運転管理や発電水量の調整などの監視制御を行うとともに、次世代監視制御ネットワークの構築による発電所や浄水場等のシステム施設等の保安の高効率・スマート化を推進します。

北信発電管理事務所

長野県北・東部の新規発電所の建設と老朽化した発電所の大規模改修を行うとともに、発電所の管理を行っています。管内の発電所数は5か所、合計出力は23,749kW、年間発電電力量は約8千万kWhで、一般家庭約2万2千世帯に相当します。

【電気事業概要】

区分	令和4(2022)年度計画	備考
発電所数(建設中を除く)	23か所	全てが水力系 (東信1,南信16,中信2,北信4)
最大出力合計	104,658kW	全国25公営企業中 9番目(令和3年4月)
年間発電電力量(令和4年度計画)	2.9億kWh	
料金収入	34.6億円	
管理ダム	3か所	東信1,南信1,北信1

① 美和発電所



三峰川総合開発事業の一環として美和ダム直下に建設した原型初の発電所。建設から60余年を迎え、現在大規模改修の工事中です。

⑤ 小波第1発電所



小波川総合開発事業(治水・かんがい・発電)の一環として建設された発電所です。県営では唯一のカラコン水車です。

② 春近発電所



小波川総合開発事業の一環として建設。最大出力23,600kWは原型最大。高速ダムからトンネルで導水し、約150mの落差を得て発電します。

⑥ 小波第2発電所



小波川総合開発事業の一環として建設。小波第1発電所から約4kmをトンネルで導水し、かんがい用水を分水後、発電を行います。

③ 西天竜発電所



西天竜幹線水路の末端にあり、大規模改修工事に伴い水車を2台とし、かんがい期余水のような小流量でも発電が可能になりました。

⑦ 小波第3発電所



国土交通省の小波ダムから放流される河川維持排水を有効利用した発電所です。県営では珍しいクロスフロー水車です。

④ 四徳発電所



小波ダム水没地の移転先農地のかんがいのため、かんがい用発電の共同取水施設として建設した発電所です。

⑧ 与田切発電所



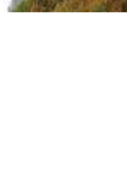
オイルショックにより中水力開発が急務となったため、県営で初めて発電のみを目的として建設した発電所です。

⑨ 菅平発電所



菅平ダムから約4kmをトンネルで導水し、発電します。また、下流でかんがい用水を上田市の水道用水が取水されています。

⑩ 豊丘ダム発電所



豊丘ダムからの排水放流を利用する発電所です。令和3年4月に県建設部から企業局へ移管されました。現在工事中です。

⑪ 菅平発電所



菅平ダムから約4kmをトンネルで導水し、発電します。また、下流でかんがい用水を上田市の水道用水が取水されています。

⑫ 越谷のしずく発電所



【建設中】与田切発電所の上流に建設中の水路式発電所。安定した取水により与田切発電所の発電能力増強も期待されます。

⑬ 美和発電所



三峰川総合開発事業の一環として美和ダム直下に建設した原型初の発電所。建設から60余年を迎え、現在大規模改修の工事中です。

⑭ 湯の瀬いとおし発電所



【建設中】湯の瀬ダムの放流水を利用する発電所です。ダム直下に建設されています。

⑮ 森箕湯川発電所



【建設中】湯川ダムの放流水を利用する発電所です。ダム直下に建設されています。

⑯ 釜淵山発電所



【建設中】川上村にある阿知瀬下(あらばけ)砂防堰堤を利用する発電所で、堰堤直下に建設されています。

⑰ 奈良井発電所



奈良井ダムの放流水を利用する発電所です。令和3年4月に長野県建設部から企業局へ移管されました。

⑱ 松川ダム発電所



松川ダムの放流水を利用する発電所です。令和3年4月に長野県建設部から企業局へ移管されました。

⑨ 大鹿発電所



発電のみを目的とした発電所で、沢川と小内河川から取水して発電します。また、発電した電力を送電するため、送電線も建設しました。

⑩ 大鹿第2発電所



発電のみを目的とした発電所で、片桐ダム直下に建設し、ダムからの利水放流を利用して発電。少ない水も効率よく利用するため、二輪の水車を設置しています。

⑪ 奥木曾発電所



味増ダム直下に建設し、ダムからの利水放流を利用して発電。少ない水も効率よく利用するため、二輪の水車を設置しています。

⑫ 高遠さくら川湖発電所



高遠ダムの維持放流水を利用した発電所です。発電した電力は、東京都世田谷区の保育園などで利用されています。

⑬ 横川蛇石発電所



横川ダムの放流水を利用する発電所です。名称は公募し、ダム流の天然記念物「蛇石」にちなんで命名されました。

⑭ 小波第2発電所



小波第2発電所を利用する発電所です。名称は公募し、私川町の地名にちなんで命名されました。

⑮ 湯の瀬ダム



【建設中】川上地方のかんがいと水資源の確保を目的とした神川総合開発事業の一環として建設。全国でも稀な水専用の多目的ダムです。

⑯ 菅平ダム



【建設中】菅平ダムの放流水を利用する発電所です。ダム直下に建設されています。

⑰ 湯の瀬ダム



【建設中】川上地方のかんがいと水資源の確保を目的とした神川総合開発事業の一環として建設。全国でも稀な水専用の多目的ダムです。

⑱ 横川蛇石発電所



横川ダムの放流水を利用する発電所です。名称は公募し、ダム流の天然記念物「蛇石」にちなんで命名されました。

⑳ 信州もみじ湖発電所



算輪ダムの放流水を利用する発電所です。名称は公募し、ダム流の天然記念物「野石」にちなんで命名されました。

㉑ だしの里まつか発電所



片桐ダムの放流水を利用する発電所です。名称は公募し、私川町の地名にちなんで命名されました。

㉒ 小波さんまん発電所



小波第2発電所を利用する発電所です。令和3年4月に長野県建設部から企業局へ移管されました。

㉓ 奈良井発電所



奈良井ダムの放流水を利用する発電所です。令和3年4月に長野県建設部から企業局へ移管されました。

㉔ 松川ダム発電所



松川ダムの放流水を利用する発電所です。令和3年4月に長野県建設部から企業局へ移管されました。

㉕ 湯の瀬ダム



【建設中】川上地方のかんがいと水資源の確保を目的とした神川総合開発事業の一環として建設。全国でも稀な水専用の多目的ダムです。

㉖ きなきさ(奥穂花)発電所



【建設中】湯川ダムの放流水を利用する発電所です。ダム直下に建設されています。

㉗ 水芭蕉(奥穂花)発電所



【建設中】湯川ダムの放流水を利用する発電所です。ダム直下に建設されています。

水道事業

未来に伝えたい、
命をつなぐ「水の恵み」

宇宙が創造した奇跡の星 私たちの星 地球…
この地球は、水を抱いて誕生し、
多くの生命を育んできた。

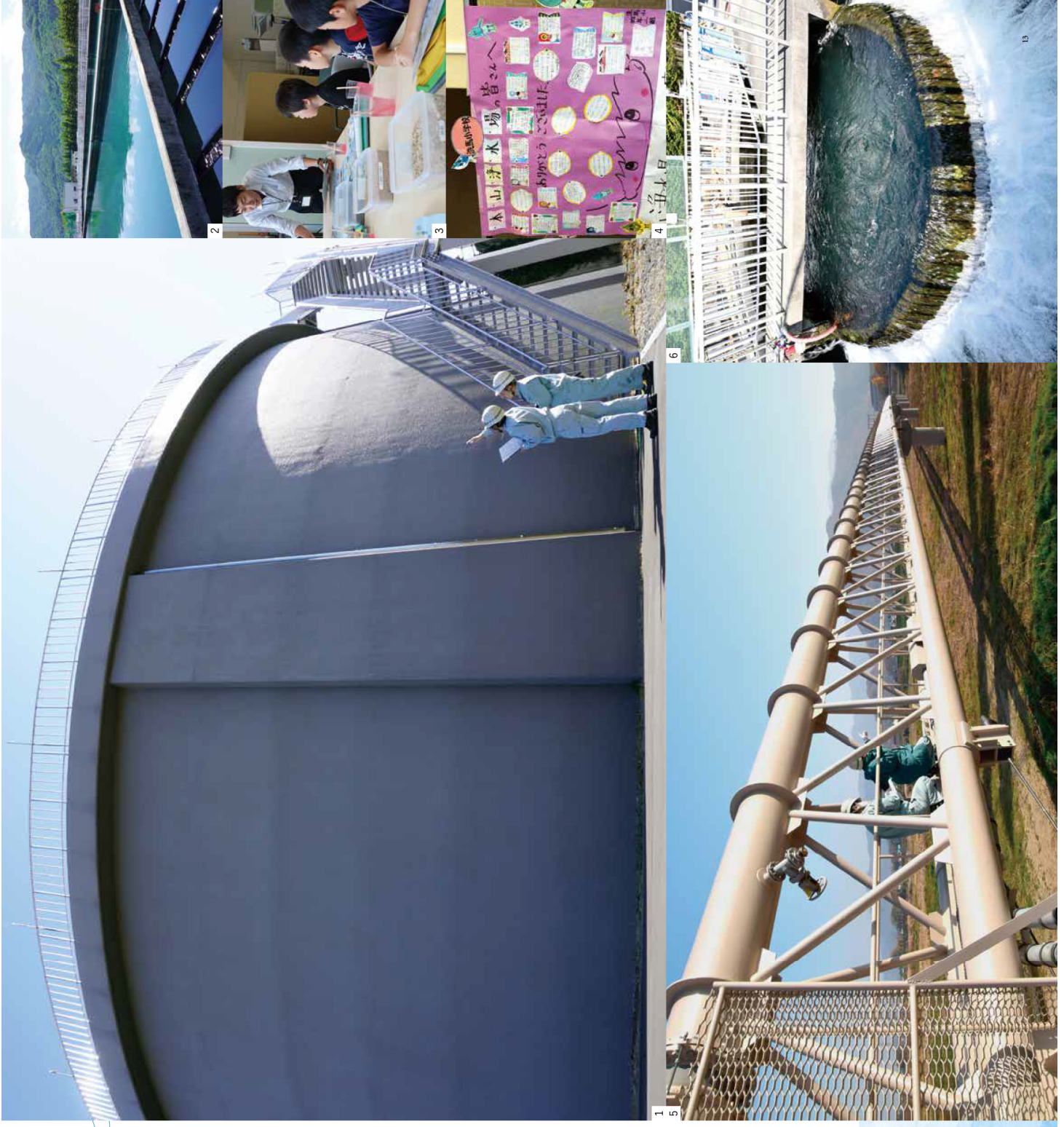
私たちの祖先は、太古の昔から、
この水を大切に利用し、
現代に生きる私たちへ命をつないでくれた。

そして今、私たちの住む街の
何の変哲もない道には、総延長千数百kmに及ぶ、
毛細血管のように張り巡らされた
「水の道」が走っている。

“蛇口から水が出る”
そうなのだ。

現代に生きる私たちは
知らぬ間に「水の恵み」を受けていたのだ。
私たちは、この何気ない日常をこれからもずっと…
未来を生きる子どもたちに
伝えていきたいと思う。

1. 操業/井揚ポンプを制御する職員
2. 本山清水場の水でん舎
3. 原田こども肥後体験で説明する職員
4. 社会科見学へのおれの手紙
5. 井田川水管橋を点検する職員
6. 本山清水場の蓄水井



末端給水事業 (上田水道管理事務所/川中島水道管理事務所)



篠ノ井調整池弁室配管



水質検査 (上田水道管理事務所)

企業が製造する

ペットボトル水

(左：川中島の水

右：千曲川の水)

※調剤は原材料を配合し

た材料を音響に使用



【末端給水事業】

- 浄水場
- ポンプ場
- 配水池
- 送水管
- 湧水管

用水供給事業 (松遊水道用 watersupply management office)



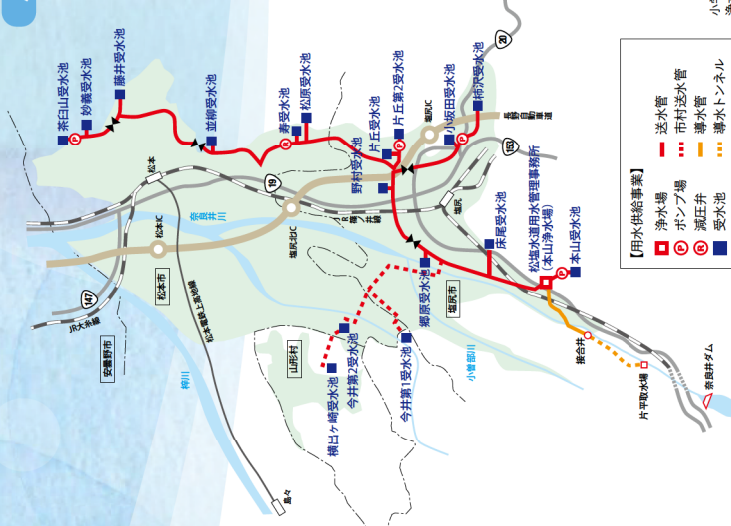
中央管理室



奈良井ダムにおける採水調査



小宮生による湧水場調査



【用水供給事業】

- 送水管
- 市村送水管
- 湧水管
- 導水トンネル

水道水ができるまで

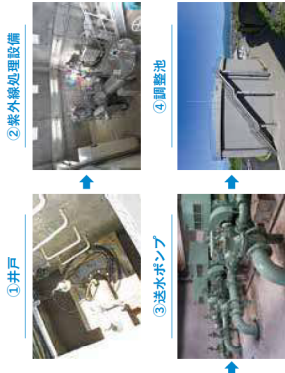
諏訪浄水場の流れ

千曲川の水を取入口から取り入れ(最大取水重0.833m³/s)、沈砂池で水の中の大きなゴミや砂などを沈め取り除きます。着水井で入ってくる水の量を計量調節して濁りを取り除く薬品等を投入し、沈でん池で水と薬品をかき混ぜて水中の汚れを取り除きます。その水をろ過池で砂の層に通して小さなゴミや汚れを取り除き、配水池で貯水して各家庭や学校、工場などに給水します。



四ツ屋浄水場の流れ

四ツ屋浄水場では地下水を井戸でくみ上げ、塩素滅菌されにくいクリプトスポリジウム(原虫)等の汚染に備えて紫外線処理を行います。その後、送水ポンプにより標高の高い配水池まで水を押し上げます。調整池で他の配水池への送水量を調整した上で、各家庭や学校、工場などに給水します。



本山浄水場の流れ

奈良井川の水を取水堰から取り入れ(1m³/s)、導水トンネルと導水管を通して本山浄水場の着水井へ自然落下により導入します。着水井で入ってくる水の量を計量調節して、塩素処理池で薬品等を投入し、沈でん池で水中の汚れを取り除きます。その水をろ過池で砂の層に通して小さなゴミや汚れを取り除き、浄水池に貯水します。こうして浄水した水を各市町村(松本市、塩原市及び山形村)の配水池まで送水します。



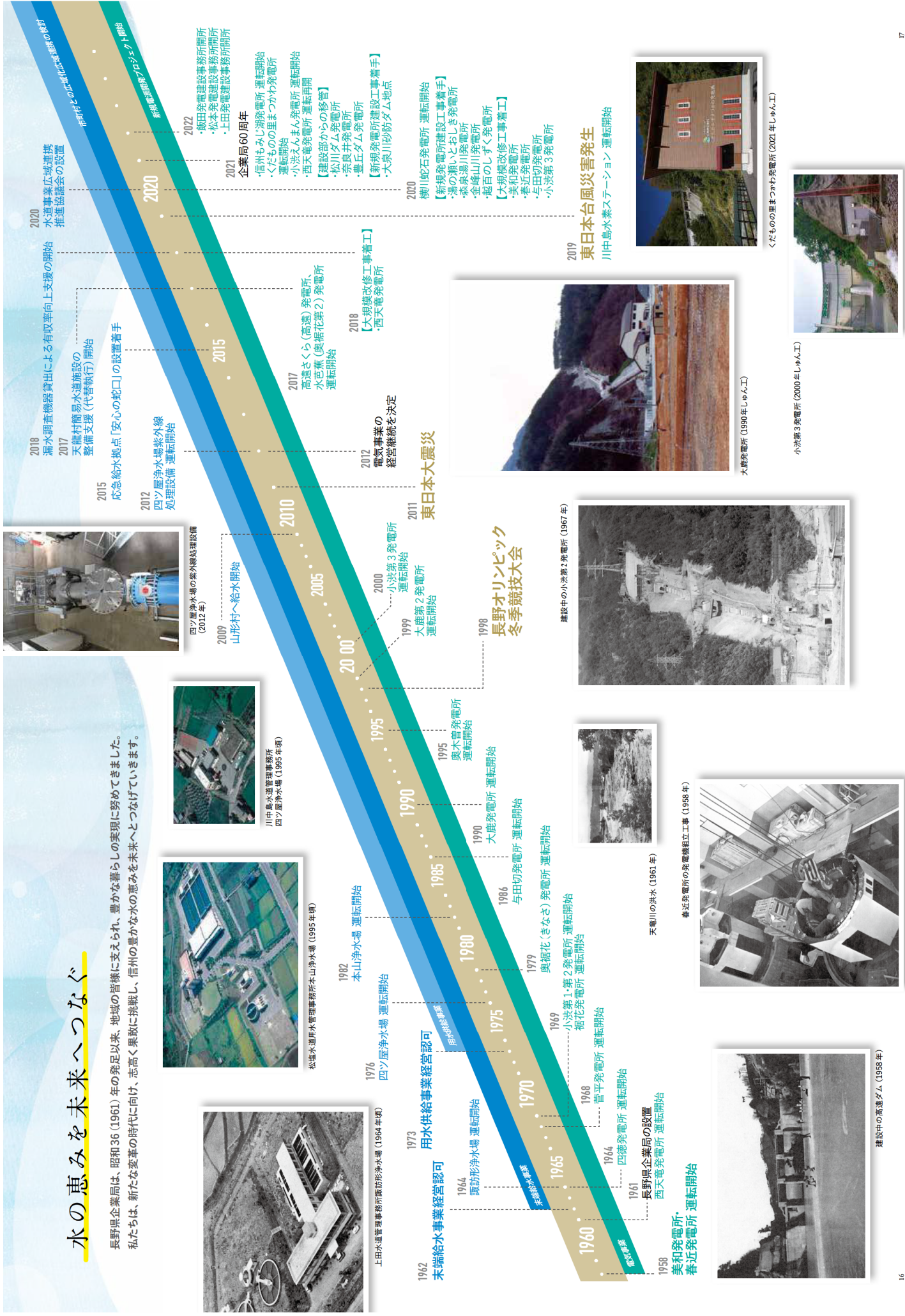
【水道事業概要】

区分	令和4(2022)年度計画	備考
総戸数	79,470戸	3市1町(長野市・上田市・千曲市・坂井町)15ヶ所
年間取水水量	1,928万m ³	1日平均52,820m ³ を供給
料収入	36.7億円	
取水設備	取水口：1か所(上田水道)、着水井：15本(川中島水道)	
浄水設備	急流ろ過池：6池、浄水池：7池	
送水管等	総延長1,460km(導水管7km、送水管138km、配水管1,319km)	
年間取水水量	2,955万m ³	供給区域：2市1村(松本市、塩原市、山形村)
供給料収入	14.4億円	1日平均80,970m ³ を供給
用水供給設備	取水口：1か所	
浄水設備	急流ろ過池：16池、浄水池：3池	
送水管等	総延長6,015km(導水管1,530km、配水管4,485km)	
ポンプ場	4か所(9台)	
送水管	55.3km(うちハイパス管8.4km)	

※送水管事業 - お客様に対して直接水道水を供給する事業です
 用水供給事業 - 市町村などの水道事業を営む者に対して水道用水を供給する事業です

水の恵みを未来へつなぐ

長野県企業局は、昭和36(1961)年の発足以来、地域の皆様に支えられ、豊かな暮らしの実現に努めてきました。私たちは、新たな変革の時代に向け、志高く果敢に挑戦し、信州の豊かな水の恵みを未来へとつなげていきます。



長野県企業局概況図



発電所及び管理ダム一覧

発電所名 ^{*1}	所在地	形式	運転開始	最大出力 (kW)	年間発電 電力量 ^{*2} (千kWh)	最大使用 水量 (m ³ /s)	最大有効 落差 (m)	水車型式	関連事業	備考	
南信発電管理事務所管内	美和	伊那市 (高遠町)	ダム式	昭33.2.11	12,200	43,807	26.00	58.85	立軸フランス (2台)	三峰川総合開発事業 (治水・かんがい・発電)	※改修工事中
	春近	伊那市	ダム 水路式	昭33.7.14	23,600	103,824	19.00	151.80	立軸フランス (2台)	〃	
	西天竜	伊那市	水路式	昭36.12.1	3,200	18,100	5.56	63.95	横軸フランス (2台)	西天竜幹線導水路改修事業 (かんがい・発電)	
	四徳	上伊那郡 中川村	水路式	昭39.2.7	1,800	5,382	1.37	165.00	横軸 フランス	南向土地改良事業 (かんがい・発電)	
	小渋第1	下伊那郡 松川町	ダム式	昭44.3.1	3,000	9,697	8.00	46.10	立軸 カプラン	小渋川総合開発事業 (治水・かんがい・発電)	
	小渋第2	下伊那郡 松川町	ダム 水路式	昭44.3.1	7,000	30,583	8.00	99.90	立軸 フランス	〃	
	小渋第3	下伊那郡 松川町	ダム式	平12.4.1	550	3,110	0.88	83.41	横軸 クロスフロー	小渋ダム水環境改善事業	
	与田切	上伊那郡 飯島町	水路式	昭61.4.1	6,300	23,763	2.40	321.32	横軸単輪二射 ベルトン		
	大鹿	下伊那郡 大鹿村	水路式	平2.5.1	10,000	43,998	4.50	266.40	立軸単輪四射 ベルトン		
	大鹿第2	下伊那郡 大鹿村	水路式	平11.4.1	5,000	21,913	1.70	356.22	横軸単輪二射 ベルトン		
	奥木曾	木曾郡 木祖村	ダム式	平6.6.1	5,050	20,758	4.70	125.12	横軸二輪両掛 フランス	木曾川水系水資源開発基本計画 (治水・上水道・工業用水・発電)	
	高遠さくら (高遠)	伊那市 (高遠町)	ダム式	平29.4.1	199	1,498	1.10	23.20	横軸 フランス		
	横川蛇石	上伊那郡 辰野町	ダム式	令2.4.1	199	1,512	1.40	17.89	横軸 フランス		
	信州もみじ湖	上伊那郡 箕輪町	ダム式	令3.6.1	199	1,100	0.47	52.00	横軸 フランス		
	くだもの里 まつかわ	下伊那郡 松川町	ダム式	令3.4.1	380	2,100	1.23	40.30	横軸 フランス		
	小渋えんまん	下伊那郡 松川町	ダム 水路式	令3.4.1	199	1,160	0.29	93.00	横軸 フランス		
	奈良井	塩尻市	ダム式	昭59.4.1	830	5,100	2.50	41.80	横軸 フランス		
松川ダム	飯田市	ダム式	昭61.5.1	1200	3,200	2.50	60.10	横軸 フランス			
北信発電管理事務所管内	菅平	上田市 (真田町)	ダム 水路式	昭43.12.1	5,400	18,145	2.40	276.05	横軸 フランス	神川総合開発事業 (かんがい・上水道・発電)	
	裾花	長野市	ダム式	昭44.5.15	15,500	55,248	18.00	98.35	立軸 フランス	裾花川総合開発事業 (治水・上水道・発電)	
	きなさ (奥裾花)	長野市 (鬼無里)	ダム式	昭54.2.1	1,700	4,031	4.00	53.68	横軸 フランス	裾花川上流河川総合開発事業 (治水・上水道・発電)	
	水芭蕉 (奥裾花第2)	長野市 (鬼無里)	ダム式	平29.4.1	999	5,745	2.53	48.17	横軸 フランス		
	豊丘ダム	須坂市	ダム式	平6.5.1	150	700	0.40	54.90	横軸 クロスフロー		※改修工事中
計	23発電所			104,655	424,474						

※1愛称のある発電所は「愛称(正式名称)」で表記しています。 ※2平年の発電電力量です。天候や改修工事などにより変動します。

ダム名	所在地	形式	竣工	堤高 (m)	堤頂長 (m)	堤体積 (千m ³)	総貯水 容量(千m ³)	有効貯水 容量(千m ³)	用途	関連事業	
南信管内 所管発電	高遠	伊那市 (高遠町)	コンクリート 重力式	昭33	30.9	76.1	21.97	2,310	500	かんがい 発電	三峰川総合開発事業 (かんがい・発電)
北信管内 事務所管理	菅平	上田市 (真田町)	コンクリート 重力式	昭43	41.8	149.7	79	3,451	3,242	かんがい 上水道・発電	神川総合開発事業 (かんがい・上水道・発電)
	湯の瀬	長野市	コンクリート 重力式	昭44	18.0	140.0	15	330	290	上水道 発電	裾花川総合開発事業 (上水道・発電)



企業局では、SDGsへの取り組みを進めています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



企業局PRキャラクター『水望^{みずもち}メグ』
令和4年4月1日就任
水の恵みで「未来を望む」思いが込められています

6th
SINCE
1961
ANNIVERSARY

長野県企業局は、皆様に支えられ、
おかげさまで60周年を迎えました。



Nagano (長野県)
Nature (自然の恵み)
Next (次世代)

それぞれのNと企業局の電気事業・水道事業が一体となり、地域とつながることで、県民が未来へと躍動する姿を表現。緑色はクリーン電力、青色は安全・安心な水、オレンジ色は明るい未来をイメージ、同時に信州の豊かな山々と水源、登る太陽を表しています。

ロゴマークに込めた想い

企業局 (本庁)

長野市大字南長野字幅下 692-2 (長野県庁 7階)
TEL 026-235-7371 FAX 026-235-7388

中央制御所

長野市川中島町四ツ屋 100
TEL 026-214-0300 FAX 026-283-7614

南信発電管理事務所

伊那市狐島 3802-2
TEL 0265-72-6121 FAX 0265-78-8050

飯田発電建設事務所

飯田市座光寺 3349-1 (エスパード内)
TEL 0265-49-4110 FAX 0265-49-4112

松本発電建設事務所

松本市空港東 8909 (松本空港ターミナルビル内)
TEL 0263-87-8210 FAX 0263-87-8260

高遠ダム管理所

伊那市高遠町東高遠花畑 466
TEL 0265-94-2210 FAX 0265-94-2167

北信発電管理事務所

長野市川中島町四ツ屋 100
TEL 026-283-7041 FAX 026-283-7614

上田発電建設事務所 ※令和4年8月開所予定

上田市天神 1-8-1 上田駅前ビルパレオ
TEL 0268-71-0791 FAX 0268-71-0792

菅平ダム管理所

上田市菅平原 1278
TEL 0268-74-2177 FAX 0268-74-2713

上田水道管理事務所

上田市諏訪形 613
TEL 0268-22-2110 FAX 0268-22-2994

川中島水道管理事務所

長野市川中島町四ツ屋 100
TEL 026-284-1700 FAX 026-284-1702

松塩水道用水管理事務所

塩尻市大字宗賀字本山 5225-1
TEL 0263-52-3330 FAX 0263-52-3331

長野県企業局ホームページ ▶▶▶



ブランドサイト ▶▶▶



@Naganoken_kigyo



@naganoken_kigyokyoku